21 高知県大月町（おおつき）

林業　伝統の継承　環境保全（農林水産業・食品産業）

大月町備長炭生産組合（おおつきちょうびんちょうたんせいさんくみあい）

～資源循環利用による持続的産業を目指して～

植樹祭

小学校での「製炭学習」

経　緯

○戦後の石油革命により木炭の利用は激減し、当町の炭焼き文化も淘汰された。

○平成20年頃、豊富に分布するウバメガシ資源の有効利用に着目し、最も収益性の高い産業として、備長炭製炭業を位置づけ、地元の若者等と持続可能な産業を目指す挑戦を開始した。

取組内容

○貴重な資源であるウバメガシを将来に残すべく、循環利用可能な「山づくり」、どんぐりを拾って育てる「苗木づくり」、育てた苗木を植栽する「植樹祭」の開催等、「人と自然の共生社会づくり」に取り組んでいる。

○国、県及び町職員と連携し、地元小中高生の森林環境教育を継続的に開催。

○永らえる産業を目指し、300年以上の歴史を有する紀州備長炭生産者と交流を開始。

活動の効果

○現在、地元の若者と若手移住者を中心に8名の製炭者が従事し、組合事務局で雇用している1名を含めた9名が備長炭産業で生計を立てている。

○ウバメガシ原木の伐採を担う森林組合や自伐林家の所得向上にも大きく貢献。

○資源を循環して利用する持続可能な産業を目指す当組合の活動が評価を受け、高知県から「木の文化賞」を受賞した（令和元年度）。

応募団体からのアピール・メッセージ

私たちの製炭業を通じた人づくりや持続可能な産業を目指した取組が、様々な分野に波及していくよう更に動きを加速させたいと考えています。

高知県幡多郡大月町弘見4163　Tel：0880-73-1633